

第7回

R-Weeks

2019.6.1(Sat)～6.15(Sat)

6/3 (月)
12:50-14:00

みんなで語ろう! 大学での妊娠・出産・子育て

みんなで語ろう! 大学での妊娠・出産・子育て どのような制度や設備があれば、親はよりよく勉強や仕事ができ、子どもたちも健やかに育つのか? いろいろな意見をシェアしよう。

担当: 生駒夏美 (CGS教授)、フリアナ・プリティカ・アルサテ (CGS助教)、レティツィア・グアリーニ (CGS研究所助手)

@CGS
(ERB-1 301)

6/12 (水)
12:50-15:00

第59回 ふわかフェ テーマ: カミングアウト

ジェンダーやセクシュアリティのこと、みんなでふわっとおしゃべりしよう。お茶とお菓子を用意してお待ちしています。

世話人: 羽生有希、レティツィア・グアリーニ (CGS研究所助手)

@CGS
(ERB-1 301)

6/5 (水)
13:00-15:00

What's Gender/Sexuality Major?

@CGS
(ERB-1 301)

pGSSカフェ

ジェンダー研究センター(CGS)では、ジェンダー・セクシュアリティ研究専攻(通称「pGSS/ピグス」)に関する質問を開室中いつでも受け付けています。

そのような常設の機会とは別に、今回はR-week企画の一環として、カフェ形式の相談会を設けてみました。

担当: 羽生有希 (CGS研究所助手)

6/8 (土)
12:00-17:00

・日英通訳付き
・ポスター展同時開催

@Alumni
House

緊急シンポジウム

学問の自由とジェンダー研究:

ハンガリー政府のジェンダー研究禁止問題と日本からの応答

2017年、ハンガリー政府は中央ヨーロッパ大学を閉鎖するための法改正を行い、さらにジェンダー研究プログラムを禁止する暴挙に出た。学問に自由の政治によって奪われるこの危機に対して私たちができることは何か。

担当: 生駒夏美 (CGS教授)

6/11 (火)
13:15-15:00

・学内限定公開イベント

@H-304

リベラルアーツ教育とジェンダー・セクシュアリティ研究

登壇者: ウィリアムズ・マーク (国際学術交流副学長・日本文学)

岩切正一郎 (教養学部長・フランス文学)

海蔵寺大成 (大学院部長・経済学)

平島大 (自然科学部門長・物理)

生駒夏美 (ジェンダー・セクシュアリティ研究メジャーアドバイザー・英文学)

司会: 高松香奈 (CGSセンター長・国際関係学)

6/14 (金)
12:40-13:50

一緒にハンドブックを読もう!

@CGS
(ERB-1 301)

No is no 性的同意を取ろう

大学における性暴力が深刻化する現在、性的同意という概念で相手とのより良いコミュニケーションの取り方を考えなおすことは、自分も相手も大切にするために必要不可欠です。Let's learn!

担当: ACT UP ICU

6/15 (土)
13:00-16:00

CGS主催同窓会 第5回 Rainbow Reunion

ゲスト: 田中かず子先生

参加費: 学生 500円～ その他 1,000円～ 任意の金額 (当日の昼食代・ドリンク代、および会場費として)
対象者: どなたでもOK! CGSイベント初参加の方もお気軽にどうぞ! アラムナイハウスをサインボーに染めよう!!

@Alumni
House

6/4(火) → 6/15(土) パネル展

R-Weeksパネル展「ふわりんといっしょ～ICUでも、ひとりじゃないよ～」

@本館2F
ラウンジ

【主催】ICUジェンダー研究センター(CGS)

Hosted by Center for Gender Studies (CGS), ICU

〒181-8585 三鷹市大沢3-10-2 ERB-1 301

[tel&fax]0422-33-3448 [e-mail] cgs@icu.ac.jp

[FacebookPage] icu.cgs

<http://subsite.icu.ac.jp/cgs/>

TwitterID @icu_cgs

ハッシュタグ #ICURweeks